

Fig. 1

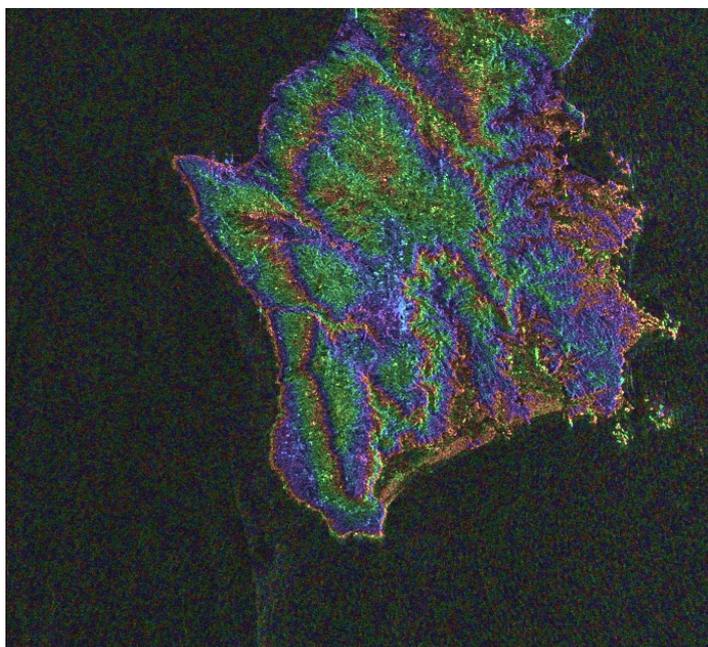


Fig. 2

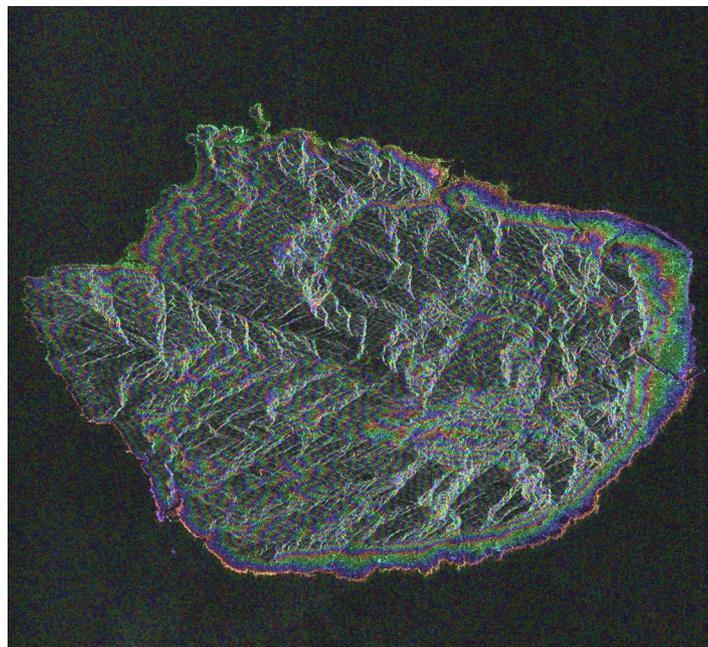


Fig. 3

インターフェロメトリ処理 (Brown Peak、種子島、屋久島)

Fig. 1の画像は、Death Valley周辺のBrown Peakを1994年7月22日と1994年9月4日に観測した2つのデータを干渉処理して作成しました。これら2回の観測時の衛星の軌道間距離は約1,651mです。色付けられた縞模様は地図の等高線と同様に高さを表しています。この画像では同じ色から同じ色まで(色の一周期)が標高差32mに対応しています。

Fig. 2の画像は、種子島を1995年9月20日と1995年11月3日に観測したデータを用いて作成しました。このときの衛星軌道間距離は約511mです。この画像では色の一周期が標高差105mに対応しています。この島には種子島宇宙センターがあります。

Fig.3の画像は、屋久島を1995年9月20日と1995年11月3日に観測したデータを用いて作成しました。このときの衛星軌道間距離は約511mです。この画像では色の一周期が標高差105mに対応しています。この島で一番大きな山は宮之浦岳で、標高1,935あります。

